

あおぞら通信



夢工房翔裕園

第 39 号 平成 28 年 11 月 8 日

社会福祉法人元気村 夢工房翔裕園

〒 365-0025 埼玉県鴻巣市下谷 41

T E L / 048-540-5000

F A X / 048-544-0050

あおぞらベーカリー T E L / 048-540-7080

平成 28 年度中間事業報告

平成 2 8 年度も早いもので半年が経過いたしました。当園においては基本方針を「就労できるサービス体制を整え、生産活動による地域社会に貢献できる施設運営をする」を掲げ取り組んでおります。

就労移行支援事業においては、前期に 6 名が就職いたしました。後期は合同面接会のシーズンになりますので後期も就職に向けて日々訓練し就職できるよう支援して参ります。

就労継続支援 B 型事業においては、耕作放棄地を活用した農業に取り組んでおり「元気ファーム・いちご園」が 2 年目を迎えます。2 年目になり職員もいちご栽培管理について知識を得ましたので、今年度は利用者の方々にもなるべく携わって頂いております。1 2 月下旬の収穫が楽しみです。そして埼玉県農業参入チャレンジ事業も 3 年目を迎え最後の年となります。1 1 月 1 日より玉ねぎの定植作業を滞りなく行い来年 6 月の収穫を迎えたいと思います。また、玉ねぎの農地につきましては、ブルーベリー園を拡充したいと考えております。以上を含め様々な生産活動に取り組んでおりますが、農業に取り組んでいるなかで年間の工賃時給の変動が大きくなりご迷惑をお掛け致しました。そのため、平成 28 年 9 月支給分より元気ファームに取り組む前の売上（H26 年度）から元気ファームに係る経費を除き、H26 年度の生産活動時間を割って出た金額を基本時給（100 円）とさせて頂き支給しております。（基本工賃は年度毎に見直します）余ったお金については、3・9 月に在籍している方に賞与として支給させていただくことになりました。ご理解を頂き誠にありがとうございます。昨年度の平均時給を下回らないよう後期は努力致しますので、前向きに生産活動に協力頂けるよう宜しくお願い致します。

以上、運営の結果利用率も高水準を位置できました。後期もご利用される方々と対話し職員一同サービス向上に努力致しますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願い致します。

10 月レクリエーション 山登り

秋晴れの中秩父高原牧場と大霧山に行ってきました。
実は、週間天気予報はずっと雨！であわや中止かと思われた当日、まさかの曇りのちの雨予報。いちかばちかの決行でしたが、秩父は雨が降る事はなく、良い天気。日ごろの行いが良い人たちが集まったのでしょう。真面目に生きてきてよかったと思いました。

秩父高原牧場は、当初はソフトクリームを楽しみにしていた夢工房ご一行。まさかヤギの群れに癒されるとは出発前は誰が想像したでしょうか。遠くの山並みはまるでアルプス山脈の様。ハイジとペーター、おじさんの気分を存分に味わったのでした。

山登り組も、楽しんで登ってきました。頑張って登った頂上からの眺めは格別だったようです。富士山にも負けてません。頑張った後のお弁当も格別！！翌日の筋肉痛の中、皆、「そうだ、また山に登ろう」と思ったそうです。山が人生に例えられるわけがわかりますね。

余暇を充実させることも仕事を続ける事に大切です。自然を満喫する休日も良いなと思った、1 0 月のレクリエーションでした。



 いちごだより

こんにちは、苺だよりを発信いたします。

苺子育てに奔走中の S です。9 月 20 日に新苗入荷があり、21 日より定植（プランターへの植え込み）を始め、1 カ月ほどが経過いたしました。その間、マルチを張り、花実受けのロープを張り巡らせランナーを抜いて花芽と一番花が付くために準備を進めてきました。もうすぐ小さな花が咲き、真っ赤な実が付くのを楽しみにしています。

これは一緒に作業をしてきたメンバーとスタッフ全員も同じ気持ちだと思います。苺の苗も 1 本 1 本個性があり成長のしかたにも差があります。

一日も早く、この苺達が、たわわに赤い実を付け、今年も楽しみに待っていてくださるお客様へ、甘くて美味しい苺を口にさせていただける日を期待して、日々頑張っています。

今後とも、みなさまのご協力をお願い申し上げます。



避難訓練

9 月 15 日（木）AM10：00 頃避難訓練を実施しました。パン工房から火災が発生したというシチュエーションで行いました。

メンバーさん達には知らせず実施しましたが、慌てずに指定した避難場所に移動することができていました。

次回も今年のようにスムーズな避難訓練ができるといいなと思いました。



障がい者就職面接会のご報告

障がいのある方を雇用しようとする企業が一堂に会し、直接面談行う就職面接会が埼玉県で実施されました。当園は、県南地域のさいたまスーパーアリーナ（10月19日）と県北地域のくまがやドーム（10月21日）の2カ所の会場に足を運びました。

県南地域で面接を受けたメンバーの感想

初めての合同面接会は、人の多さにこんなに就職を目指している障がいの方々が居るんだと驚きました。

合同面接会開始では、皆さん声を出して元気よく挨拶をしていて、意気込みもとても感じました。

程良い緊張感の中、番号を呼ばれるのを待っていたけれど、1時間を超えても呼ばれず、最後は、ふわふわしてしまいました。

面接では、早口になってしまったところが、これからの改善点だと思います。

最後に自分の書いたイラストを見せて、アピールが出来てよかったです。

スタッフが横に居ると緊張してしまうと思っていましたが、イラストのアピールもスタッフなしではできなかったと思うので心強かったです。

県北地域で面接を受けたメンバーの感想

合同面接会での面接は初めてだったので、緊張しましたが、あっさり終わり拍子抜けでした。

今回は色々準備不足でしたが、この経験を活かしたいと思います。



※この面接会は毎年実施されており、就職を目指すメンバーのひとつの目標となっています。面接会に向け、履歴書、職務経歴書の作成と見直しや面接の練習を行ったりと多くの時間を費やし準備を進めています。

パソコンの入れ替え

現在利用しているパソコンは約6年半利用していて、WORDやEXCELのバージョンも3世代前のもので、現在のものとは少し違った操作となっています。特にパソコンの資格試験の勉強を実施するには、やりづらい環境となっていました。

今度、12月にパソコンの入れ替えが予定されています。入れ替え後は、最新の環境で勉強ができるようになります。現在パソコン教室で勉強しているメンバーは2007と2016の違いを勉強すれば、新しい環境にすぐに対応できると思います。

パソコンを勉強しようか迷っているメンバーも、勉強を始めるには良いタイミングではないでしょうか、是非考えてみてください。



実習生の感想

東京富士専門学校 S. T

これまで私は様々な職種の実習を経験してまいりましたが、今回の夢工房翔裕園さんでの実習が最も充実していたように感じます。それは職員の方がとても丁寧に教えてくださったことに加え、実習生である私からは見えない大変さもある中で、楽しみながら仕事をしている姿が特に印象的だったからだと思います。私はこれまで障がいのある方と関わる機会があまりなく、正直不安でした。そんな中、メンバーの方も優しい方ばかりで、積極的に話しかけてくださる方もいて本当に助けられました。それぞれ異なった大変さがある中で、懸命に就労を目指しているメンバーの方を見て、同じ就労を目指して行く者として学ぶことも多くありました。今回の実習を通して学んだ就労継続支援B型や就労移行支援の役割、メンバーとのコミュニケーションの図り方などを基礎に、今後様々な方をサポート出来るソーシャルワーカーになりたいと思います。本当にありがとうございました。

高崎福祉医療カレッジ Y. K

5日間という短い実習でしたが、ご指導を頂きありがとうございました。

あたたかい雰囲気の事業所で実習させて頂き、職員の皆様にも温かく見守って頂き、大変感謝しております。普段は、医療現場で働き、患者さん本人とゆっくり関わりを持つことなく、支援もあつという間に患者さんやご家族が、自分の前から去っていく毎日です。退院した患者さんが幸せに暮らしているのかな？病状は安定しているのかな？家族は疲れていないのかな？と考えることがあります。そして、本当に自分の行った支援はこれでよかったのかな？と・・・短い中でやれることは本当に限られていて、日々反省の毎日です。でも、夢工房では、本当に職員の皆様が、利用者と常に温かく関わり、利用者さんのストレンクス（強み）を引き出し、将来を見据えた支援をされているのだと感じました。ここで学ばせて頂いたことを忘れず、今後の相談援助にも生かしていければと思います。まだまだ勉強不足な自分ではありますが努力していきたいと思います。最後になりましたが、夢工房の今後のご発展と、職員の皆様を始め、ご利用者様もご健勝とご多幸をお祈り致します。

本当にありがとうございました。